

機関番号

32610

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	3	私立	2. 学校種別	1	
3. 大学名	杏林大学				
4. 所在地	〒	192-8508	住所	東京都八王子市宮下町476	
5. テーマ	テーマⅢ (高大接続)				
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	あとみ ゆたか 跡見 裕	職名	学長	
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	まつだ ひろはる 松田 博青	職名	理事長	
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	さかもと るびん 坂本 ロビン	職名	外国語学部教授 外国語学部長	
9. 共同申請校	なし				
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	医学部、保健学部、総合政策学部、外国語学部				
	総入学定員	1,008			

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成26年度～平成30年度 (5年間)
----------	---------------------

13. 申請経費						
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計
申請額 (単位千円)	18,000	17,880	17,880	17,880	17,880	89,520

14. 事業の概要(※400字以内)

本申請事業の基本構想は「日英中トライリンガル育成のための高大接続」である。現在、外国語学部が中心となって全学的に展開している「グローバル人材育成推進事業」（現「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」）の取り組みを高等学校へ積極的に開放することで、本学のグローバル人材育成が拠って立つ認識を高校生にも普及し、グローバル人材になる志を持った若者の成長を促進する。

本学では、平成21年度に中期計画実行委員会内に高大連携推進実行部会を立ち上げ、「高大接続」を学園の重要な事業計画に位置づけてきた。高大連携の実績を基盤として、教育機会の提供に留まらず、グローバル人材育成という教育目標を共有する高等学校との連携に特化する形で、教育内容、教育方法、教育成果の発展的連携・接続を図っていく。キャンパス移転を契機に飛躍的進展を望むことができる高大接続の加速を図り、杏林大学の社会的機能を強化する。

397文字